

久米島町



議会だより



8月・久米島まつりより掲載



補正予算案・条例の改正	2
一般質問	3
沖縄県介護保険広域連合議会発足等	15
工事請負契約・意見書・決議	16

9月定例会 補正予算案を可決！

平成14年度一般会計補正（第1号）

（単位：千円）

歳出の内容	補正額
議会費	590
総務費	85,278
民生費	△104,445
衛生費	△1,209
農林水産業費	126,735
商工費	124
土木費	15,185
消防費	△5,427
教育費	24,755
災害復旧費	6,555
予備費	△15,374
歳出合計	132,767

歳入の内容	補正額
町税	11,014
地方交付金	△138,039
国庫支出金	121,998
県支出金	38,453
財産収入	27,678
諸収入	7,863
町債	63,800
歳入合計	132,767

九月三日「第五回臨時会」、九月三十日～十月一日の二日間にかけて「第六回定例会」、十月二十八日「第七回臨時会」、十一月二十九日「第八回臨時会」が開催されました。提案された議案二十件を審議し可決しました。

補正後の各会計予算総額

（単位：千円）

各会計別	今回補正額	補正後の額
一般会計	132,767	11,982,591
国民健康保険特別会計	0	1,066,697
介護保険特別会計	6,539	675,195
老人保健特別会計	0	1,249,042
農業集落排水事業特別会計	0	66,944
下水道事業特別会計	0	529,397
水道事業会計	水道事業収益	0
	水道事業費	0
		276,334
		304,565

条例の改正

条例名	議決年月日
久米島町国民健康保険条例の一部を改正する条例	平成14年9月30日
久米島町火災予防条例の一部を改正する条例	平成14年9月30日
久米島町議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	平成14年11月29日
久米島町特別職の職員で常勤のもの給料及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	平成14年11月29日
久米島町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	平成14年11月29日
久米島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	平成14年11月29日
久米島町水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	平成14年11月29日
久米島町現業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	平成14年11月29日

一般質問

平成14年度・9月定例議会で12名の議員が町政について質問しました。

その内容を要約してお知らせします。

赤土等流出対策協議会は？

構成委員人選中



赤土で赤く染まった銭田川河口



上里総功 議員

上里議員 旧仲里村においては対策協議会が設置され、三回の協議会が開かれ先進地視察まで実施された。四月に合併をし、新しく協議会が設

置されるということでありましたが、その後進展がない。今後どのように進めていくのか具体的に。
高里町長 久米島町赤土等流出汚染防止対策協議会設置要項(案)は作成しているが、現在、協議会委員を人選中であり、決まり次第、協議会を開催する。また、久米島町営農対策地域協議会も設置し対策を講じている。

農作物の塩害被害は？

長時間吹き荒れたのが原因

上里議員 台風十六号は久米島も直撃し、速度も遅く風や塩害で農作物に甚大な被害をもたらした。台風による防波堤への高波が潮吹雪として塩害を生み、台風の度に被害が拡大している。行政としてその原因を調査する必要があると思われるが。

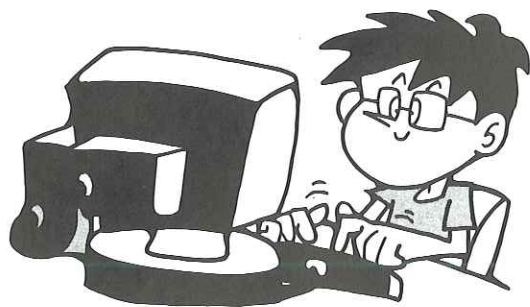
高里町長 台風十六号は警報発令が九月四日から六日の解除まで四十八時間と長時間に渡り吹き荒れたことによる農作物への多大な塩害の多発であり、台風通過後の降雨量が少なかったことも考えられる。もちろん、防波堤護岸も影響するものだと考えており、国・県の指導による設計基準に基づいての構造物であるので、今後新たに施工する箇所は関係機関と調整したい。

住民登録者の字への加入を

区長会と協議しながら問題の解決へ努力



山城宗太郎 議員



山城議員 住民登録をして久米島で生活をしている方々が、その居住する字へ加入、参加しないケースが多く大変困っているようである。行政として登録した地域（字）への加入、参加について指導すべきだと思うがどうか。

高里町長 住民登録をした地域への加入については、自治会それぞれ方針が統一されていないのが現状かと思われる。一部の自治会においては規程を設けて新規居住者に加入手続きを呼びかける方法を採用している。行政としての今後の対応については、区長会と協議しながら問題の解決に努力していきたい。

ノニ（ヤエヤマアオキ）の保護を

保安林管理の立場から保護

山城議員 ノニは沖縄において分布地が限られた数少ない木である。実は薬用として、特に根は染色の材料として使用されている。久米島においては、西奥武島、東奥武島と生殖地に限られ、今のように自由な採取状態では絶滅の恐れがある。町として植林等をして保護すべきだと思うがどうか。

高里町長 ノニについては熱帯、亜熱帯の海岸地帯に分布しているといわれ生活習慣病に効用があるといわれている。久米島においても奥武島とオーハ島に自生しているが、最近無断採取があり苦慮している。両島とも自生している地域は保安林指定地域であり、保安林管理の立場から採取禁止の看板を設置し対処していきたい。



奥武島のノニ群落

幼稚園教諭の専任補充は？

財政上困難な状況



上江洲盛元 議員

上江洲議員 旧岡村では、幼稚園に専任補充教諭がそれぞれ一人ずつ配置されていたが、合併後、園児の数は減らないのに補充教諭は一人に減らされている。教諭たちは安心して年休も取れないという。これは園児教育上、非常に由々しいことだと指摘せざるを得ない。このことについて執行部は幼児教育とその面についてどう考えているのか。

喜久里教育長 幼稚園の補充教諭については、町政移行後も数が減らないよう町当局に要請したところであるが、町財政との関わりがあつて、あと一人の要因確保ができない現状にある。各園の教諭の年休行使については、園長との連絡を密にし、最大限努力しているところであるが、指摘のようなことなので今後専任体制以外のことも視野に入れた改善策を講じていきたいと思う。



タチザミまでの歩道建設について

自然を守りながら調整進める

上江洲議員 天然記念物タチザミまでの歩道計画がなされているとのこと。その計画構想について説明された。

高里町長 タチザミまでの歩道計画については、沖縄県文化環境部自然保護課による久米島県立自然公園整備計画の中で進めている事業である。

現在、タチザミまでの整備ルート案が提示されている状況であるが、同案を含め工夫等については、今後自然を守りながら調整を図り進めていき

たい。自然体験学習や観光の面からも、できるだけ皆さんの意見を聞いて進めていきたいと思つている。



タチザミの自然体験学習風景

マルチビニールの処理は？

リサイクル処理計画中



山里昌伸 議員

山里議員 近年農作物にマルチビニールの使用が主流になってきているが、プラスチック

ビニールの使用後の処理はどうなるようになってきているか。また、五年程前から生分解性マルチ



生分解性マルチ圃場

があるが、農家に推進させる考えはないか。

高里町長 平成十五年度に廃プラ処理機を導入し、糸満市にある広域リサイクルセンターへ運搬し処理する計画で事業の調整を進めている。生分解性マルチは、収穫後その

まま畑にすき込むことができ、環境に優しい農業資材としての結果が出ており、農家への推進を図っていきたいと考えている。推進対策等については良い方法がないか関係機関とも協議していきたいと考えている。

ファームポンドによる環境影響と住民説明は？

説明会を行う予定

山里議員 カンジングダムからヤンガー池へファームポンドを計画しているが、天然記念物であるクメジマボタルの生息が心配される。また、池の水質はどのように変わるか、川沿いの住民への配管ルートとどの池へのファームポンドするかについて、説明はどうなっているのか。

マボタル、カワニナは確認されたが個体数は非常に少ない。平成十四年度においても継続して調査をしている。ファームポンドとして使用するのはヤンガー二号池のみである。住民説明は事業採択前に二回実施前に一回、事業中に一回関係地区の公民館で行った。現在、水質調査を継続して調査中であり、調査後も説明会を行う予定。

未認定道路の整備を

町管理農道として事業適用



山川正員 議員

山川議員 宇江城山田原農道十号線の途中入った山手側の小山が、毎年大雨や台風の度に崩れている。小山の上の方には三農家がサトウキビ、牧草を耕作している。この道路を整備する考えはないか。高里町長 この道路は現在県営で整備した宇江城地区支

線七号農道として認定され、宇江城土地改良区の財産であり、農道として整備するには採択基準を満たしておらず整備は不可能であった。幸いにして宇江城土地改良区より無償譲渡の申請があり、今後は町管理の農道として災害復旧事業を適用し取り組んでいく。

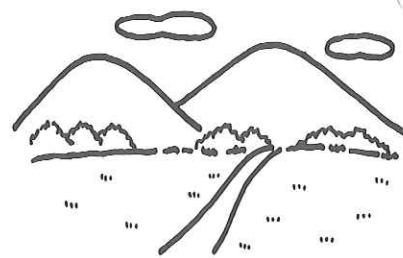


山田原農道の土砂崩落現場

教職員が不法投棄

真摯に受け止め学校長を指導

山川議員 島民全員が関心を持っている不法投棄。当局が不法投棄の撲滅運動をしている中、ある学校の職員が生徒を引き連れて不法投棄をしている現場を一般住民に目撃されている。教育する立場の人がこのような行動とはいかがなものか。喜久里教育長 指摘の不法投棄について真摯に受け止め、教育公務員としての使命と服務のあり方について認識を新たに、二度と不法投棄をしないよう学校長を通して指導してきており、これからは教職員ひとりひとり、なお一層の自覚と自己啓発やモラルの高揚に努めるよう学校長を指導していく。



一般質問 通告一覧表

上里総功議員

- 一、赤土等流出対策協議会について
- 二、農作物の塩害被害について

山城宗太郎議員

- 一、ノ二の保護について
- 二、住民登録をした人その地区字への加入について

上江洲盛元議員

- 一、幼稚園教諭の専任補充について
- 二、自然保護について(ヤエヤマアオキの保護について)
- 三、自然保護について(天然記念物「チザミ」までの歩道計画について)
- 四、文化財調査委員会(仮称)の設置について
- 五、白瀬川公園内の架橋と園内整備と保護について

山里昌伸議員

- 一、カンジダムからのファームポンドについて
- 二、マルチビニールについて
- 三、台風十六号被害について

障害者の有償バス使用料の免除を

十二月定例会に向け検討



仲村昌慧 議員

仲村議員 有償バス使用料の徴収に関する条例の一部が改正され、有償バスの使用料を免除することになった。それにより、精神障害者の社会復帰を促すことを目的に施設等に通う場合、その区間の使用料を免除するものと思われた。しかし、久米島町有償バス条例では、精神障害者に対する使用の減額や免除が明記されておらず、精神障害者の使用料が明確でないという指摘がある。精神障害者に対しても使用料の減額・免除を明記すべきではないか。また、障害者手帳保持者全員のバス使用料を免除することはできないか。

高里町長 精神障害者のバス使用料の減額・免除については、条文内容を十分検討し十二月定例会で条例改正を行う方向で検討している。使用料免除については、運用上のシミュレーションを行いながら十二月定例会までに回答したい。

一般質問答弁の通告制を

現行法のまま

仲村議員 一般質問は会議規則によつて要旨を文書で通告することになっている。執行部に事前に質問内容を通告することによつて、長はあらかじめ十分な答弁を用意して答弁をすることができ、通告制をとるなら、長の答弁も議員に事前に通告し、再質問も事前に準備できるようにすべきではないかという観点から、答弁の通告制を採用する考えはないか。

高里町長 庁議においても検討したが、これまで南部市町村等においても答弁資料を議員に通告する市町村がなく、本町においても現行法を変更する考えはない。議員の皆さんの多数が答弁の通告制を望むのなら、今後検討したい。



山川昌員議員

- 一、未認定道路の整備を
- 二、不法投棄に対するマナーについて

仲村昌慧議員

- 一、身障者の有償バス使用料について
- 二、一般質問の答弁の通告制について

仲地宗市議員

- 一、無認可保育施設への支援について
- 二、産業廃棄物の不法投棄について

江洲良徳議員

- 一、集落内県道の歩道設置について
- 二、不燃物処理場の汚染土壌の処理について

平田勉議員

- 一、産業廃棄物について
- 二、町発注工事の施行について

翁長英夫議員

- 一、社会保障制度について
- 二、台風被害の対策について

崎村稔議員

- 一、青少年の健全育成について
- 二、観光振興について

山城節議員

- 一、町づくしの白書の作成について

産業廃棄物の不法投棄

行政指導と関係機関との連携で対応



仲地宗市 議員

仲地議員 宇江城中堂原（ウフヤ）及び西堂原（メーブシ）周辺は、県立自然公園の第三種特別地域指定の場所。当地に産業廃棄物の不法投棄が続き、自然の景観が失われつつある。今後の対応策は、

高里町長 同場所への不法投棄については、町としても投棄関係者に行政指導しており、今後は県の関係機関とも連携を密にして図りたい。



具志川不燃物処理場

無認可保育施設への支援について

意見交換をしながら検討



仲地議員 少子化が進む中、国は無認可保育所に対する支援を今後の方針として打ち出しているが、久米島町においても無認可保育施設に対し何らかの支援策を検討しているか。

高里町長 合併直後より認可へ向けての指導を含め、行政としてどのような支援が可能か施設としての今後の運営方針等について意見交換をしながら検討している。早い時期に何らかの進展を計られるよう指導助言を重ねていく。

集落内県道の歩道設置は？

工事の進捗を早めるよう努力



江洲良徳 議員

江洲議員 比嘉く真泊間の県道の歩道設置事業について、県は平成八年に向こう五ヶ年で工事を完成させる計画であるとの事業説明があった。それから六年も経過したが事業の進展がない。県に対して事業の進捗状況、早期に事業が施工されることを要請すべきだと思うが。

高里町長 県の方へ確認したところ、「現在採択している区間は比嘉く謝名堂。この間の整備が完了しないと引き



路側帯を歩く歩行者（比嘉地内）

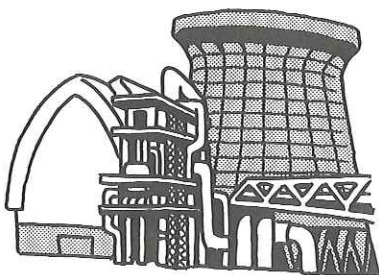
続き採択ができない」、「今年度は、予算のほとんどが補償費に使われ工事が出来ない状況と、補償金額の折り合いがつかなく同意を得ていないところや、計画自体に不満があり同意を得ていないところがあるから」とのこと。次年度以降は用地を確保し、工事の進捗を早めるよう努力していきたい。

不燃物処理場の汚染土壌について

国の基準クリア、汚染の心配ない

江洲議員 旧仲里村の不燃物処理場内に燃カス残灰等汚染されていると思われる物が野積されているが、このままの状態で放置しておくとも自然環境への汚染が広がり、取り返しのつかない自体が発生すると思うが、この汚染物をどのような方法で処理する考えか。

高里町長 不燃物処理場内の焼却灰は分析の結果、国の基準をクリアしているので汚染の心配はない。また、一般廃棄物の最終処分場が平成十六年から使用開始の予定なので、それに向けて現不燃物処理場は県の指導を受け適正な埋立処理を行い閉鎖する予定。



産業廃棄物について

早めに対策を講じなければいけない



平田勉 議員



仲里不燃物処理場

平田議員 建築資材廃棄物等をはじめ産業廃棄物の不法投棄が増加傾向にあり、大きな環境問題となっている。循環型社会を形成していくためにも、町として具体的な処理処分策を構築すべきではないか。

高里町長 県から産業廃棄物収集運搬の許可を受けた業者

者を紹介し、不法投棄がないよう指導している。町としても個人から出る廃棄物については、早めに場所を選定して対策を講じなければいけないと痛切に思っている。また、環境問題に関する専門委員のようなものを作って検討していきたい。

町発注工事の施工について

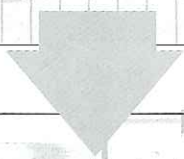
引き続き現場打ちで施行する

平田議員 現在、本町では高里町長 町発注工事の土木建設業関連の失業者が増加しており、経済活動も低迷を続けている。このような状況にもかかわらず、町発注の工事では大部分を二次製品を使用している。雇用確保の面からも二次製品の使用を抑制する考えはないか。

高里町長 町発注工事の大部分が国、県の補助事業で占めており、経済性が求められており、二次製品が安価となり使用している状況である。二次製品の使用抑制については、全体的な統一時価でもあるので、今すぐには厳しいものがあるが、引き続き現場打ちで施行するよう強く要望していきたい。



台風被害について



生産調査を基本に



翁長英夫 議員



台風の塩害による被害状況

翁長議員 災害救助法に適用された判断で基礎調査、基礎資料を作成したと思われるが、調査基準になる数字の積算根拠と割合について伺う。
平良農水課長 台風十六号の被害については、災害救助法は適用されていない。この災害の基準方法、見込みの出

し方、割合の出し方については、町役場、久米糖、JA、三者共同体で毎年生産調査を行い、生産高を出し予想を立てる。今回は第一回の生産見込みトン数の一六・五七％という被害率となる。

翁長議員 社会保障制度は国民の健康の確保や生活の安定などに貢献する重要な役割を担っており、全ての国民を対象とする生活保障制度である。公的扶助は、健康で文化的な最低限度の生活を保障する。社会福祉、児童手当、母子手当、身体障害者保護、原則として保険の加入者負担で給付が賄われている状況である中、本町においても徴収業務の流れが変わり、振込方式になっている。その現状について伺う。

社会保障制度は 平等に受けていると認識

高里町長 要旨中に3つの公的扶助と社会福祉、社会保険ということになっているのでまとめて答弁する。最低限度以下の家庭が何件か、個々の法で定める要件を満たしている限り、これらの法の保護は平等に受けているものと認識している。最低限度以下の家庭があるとしたら、早急に救済策を検討したい。

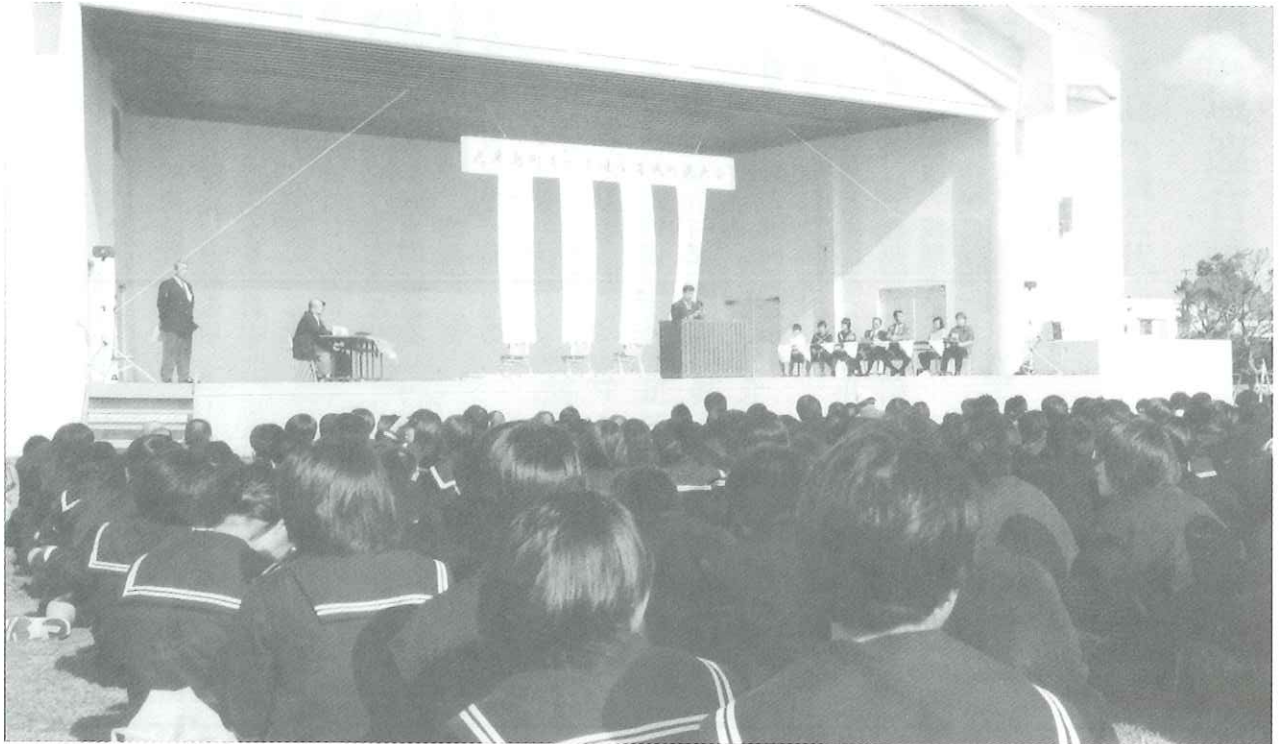


青少年の健全育成について

条例制定は検討が必要



崎村 稔 議員



青少年健全育成大会の様子（12月15日 ふれあい公園）

崎村議員 久米島島内の各商店では未成年者に酒、タバコ、エロ本等を販売している店もあり、健全育成に悪影響を与えている。条例を制定し、健全育成に力を注ぐ時期だと思ふが。

喜久里教育長 未成年への酒、タバコ類の販売は教育上

好ましくない。久米島地区青少年健全育成協議会で検討し、関係者に協力要請できるように働きかけたい。図書については、有害図書に該当するかを調査し対応を考える。町条例の制定については、あらゆる角度から検討が必要である。

ヤジヤーガマの整備を

ひとつずつ問題を解決

崎村議員 ヤジヤーガマ（鍾乳洞）は大金をかけて整備すれば観光名所になると思うが、公的資金で整備計画する考えはあるか。

える。

盛本商工観光課長

現在、

その土地の所有権者との間で、整備についていろんな形で了解を得ている。一つずつ問題を解決しながら整備に向けて取り組むたい。修学旅行の体験学習については入口からではなく、出口の方から入ってもらい、その施設を使用している状況である。

高里町長 ヤジヤーガマ一帯の整備で観光名所となる可能性は十分秘めている。要望が多々あるが、同一帯には諸々の問題が山積して整備計画が立てられない状況にある。問題点を一つずつ解決を計りながら整備に向け前向きに考

町づくり白書の作成を

住民参加型で



山城 節 議員

山城議員 久米島町の総合的な実態を分析し、方針を示す資料である町づくり白書の作成を求める。詳細に渡る地域の実態を明確にし、分析し、他市町村と比較することで現在の久米島がどの水準にあるかを知ること、当面する様々な課題が見えてくる。そのことが町民に正しく理解されてこそ町づくりへの参加がしやすくなると考える。然るべき時期に徹底的な問題点を検討し、町民に提出することは自治体の義務である。

高里町長 町の計画策定から実施まで、住民参加型で行うことが重要だと考える。計画の最終年度（五年毎）に総点検し、問題点、課題とその対策をまとめ住民に報告できるようにしたい。

… 訂正とお詫び …

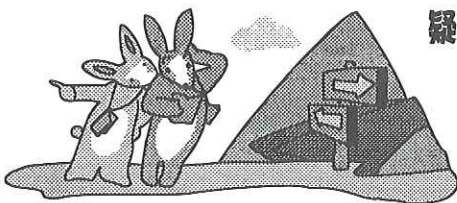
創刊号において崎村稔議員、島袋完英議員の一般質問の見出しと文章に間違いがありました。今後このようなことがないように十分に注意を払い編集作業を行います。

両議員、関係者並びに町民の皆様に対し、本誌面を借りお詫び申し上げます。

— 編集委員長 —

あなたも議会を傍聴しませんか？

議会の傍聴は町政を知るよい機会です。



疑問に思う点、不審に思う点、ちまたで聞いたちょっといい話等々、
あなたのご意見・ご要望・苦情、何でも
議会事務局までお寄せください。

久米島町議会事務局

☎ 985-7128

沖縄県介護保険広域連合議会発足



久米島町議会代表に

平田 勉

議員 選出！

平成十四年第六回定例会において、沖縄県介護保険広域連合議会議員の選挙が行われ、久米島町議会代表に平田勉議員が選出されました。

県内同一水準の認定・給付・保険料で、充実した介護サービスが平等に受けられるように、県内三十四市町村で構成する「沖縄県介護保険広域連合」の設立と議会発足に伴い、各市町村の代表議員を選ぶもの、難題が山積みする介護保険に、久米島町の代弁者として平田勉議員の活躍を期待します。

議会推薦で初の女性農業委員誕生！！

平成十四年九月三十日、久米島町農業委員の選任による委員に、議会推薦として三名が決定しました。うち二名は初めての女性農業委員誕生となりました。

- 一、城 間 均 (字比屋定)
- 二、渡慶次 春子 (字大原)
- 三、新城 文子 (字真我里)

ちょっと教えて！！
議会の用語

「定例会・臨時会」

議会が置かれているとはいっても、議会は年がら年中会議をひらいているわけではありません。基本的には毎年定められた時期に、期間を限って、集中的に審議を行っています。地方自治法では、市町村は毎年4回以内において条例で定めた回数だけ、定期的に議会を開催することとされており、このような議会を「定例会」と呼んでいます。開催の時期は久米島町では3月、6月、9月、12月、と規則に定めています。定例会は、付議事件がなくても必ず招集しなければなりません。いっぽう、必要がある場合において、そのことがらに限り審議するために招集される議会を「臨時会」と呼んでいます。いずれの議会も招集権は町長に専属しています。

工事請負契約の承認

契約の目的	契約の相手方	契約金額(円)	承認日
久米島町屋内運動場新築工事	榊山三組 代表取締役 山城 篤三	87,675,000	平成14年8月8日
海洋深層水地区道路工事(1号支線)	榊丸吉組 代表取締役 吉永 功	44,520,000	平成14年8月8日
久米島町地区イントラネット基盤施設整備工事	榊エヌ・ティ・ティ・ドウ 代表取締役 我喜屋 稔	193,725,000	平成14年8月8日
下水道西銘汚水技線布設工事	榊大田土木 代表取締役 譜久里 學	46,032,000	平成14年9月3日
久米島町一般廃棄物最終処理場建設工事(土木工事)	榊吉永組・榊丸吉組・榊高大建設JV	399,000,000	平成14年10月28日
久米島町一般廃棄物最終処理場建設工事(リサイクルセンター)	富士電機(株)・久米建設(株)JV	567,000,000	平成14年10月28日
久米島町一般廃棄物最終処理場建設工事(浸出水処理施設)	榊西原環境衛生研究所・榊桃原土建JV	472,500,000	平成14年10月28日
久米島伝統工芸体験施設建設工事	榊桃原土建 代表取締役 桃原 毅	127,050,000	平成14年10月28日
大岳小学校水泳プール建設工事	久米建設(株) 代表取締役 仲真 良典	93,450,000	平成14年11月29日

意見書・決議

第6回定例会において3件の意見書、1件の決議を採択し、関係省庁・機関へ送付しました。

件名	採択年月日
県産品優先使用宣言決議について	平成14年9月30日
「一戸一灯運動」推進宣言決議について	平成14年9月30日
沖縄新大学院大学の南部地域の糸満市への誘致に関する要請決議について	平成14年9月30日
「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書について	平成14年9月30日

ちょっと教えて!!
議会の用語

「意見書・決議」

広く市町村の公益に関わる事柄について、市町村の一機関としての議会の意思を国会、又は関係行政庁(例えば、内閣総理大臣、県知事)などに伝える手段が「意見書」の提出です。

意見書と似たものに「決議」があります。こちらも議会の意思を示すものではありますが、法的な根拠がなく行われているものです。「核兵器の廃絶に関する決議」など、あて先を特定せずにする宣言や「〇〇君の辞職勧告決議」のように議会内部の問題について対処する場合などによく用いられます。